

# 会報 ふれあい

No.73

令和7年8月1日

発行・編集 青少年育成牛久市民会議

事務局 生涯学習課 TEL.871-2301



クラッカーで開会宣言



水上に舞う鯉のぼり

## 第三十六回うしく・鯉まつり大盛況!! 空を舞う鯉のぼりに夢をのせて

青少年育成牛久市民会議

会長 田井 鉄男

前日の雨もやみ、真つ青な五月晴れの下、今年とうしく・鯉まつりが開催されました。今年は一丁前の池もきれいに清掃され、

池の鯉達も鯉まつりに参加してくれているかのようでした。まだまだ、昔のような大きな鯉のぼりを掲揚することは今年もかないませんでした。スタッフの皆さんに飾りつけしていただいた鯉のぼりは牛久の皐月の青空の下に大きく泳いでおりました。今年の鯉は一匹も絡むことなく悠々と泳ぎ、これもスタッフの皆さんの努力あつてのものと思われまふ。

空に泳ぐ鯉達もスタッフに協力してくれているかのようでした。四連休の初日とあつて、人出は

どうなるかなと思われましたが、朝から多くの方々が来場し、楽しい鯉まつりとなりました。

幼稚園・保育園の皆さんのパネルは年々非常に凝つた作品が増え、立体感のあるパネルも多く、子ども達と先生達が楽しく制作している姿が伝わってくるようでした。それぞれのパネルの前で、おうちの方に自分の作品を指さしながら説明している姿は何ともほほえましいものでした。

来場者の方に「どちらから来られましたか？」と伺うと市内は勿論の事、隣の龍ヶ崎市やつくばみらい市、東京からも牛久の親戚や友人を頼つて鯉まつりに参加された方も多数いらつしたことは本当にうれしい限りです。

「毎年来てるよ」と元気に答えてくれる子ども達も多く、みんなこの季節のうしく鯉まつりを期待してくれているんだなと毎年開催できることを改めてうれしく思います。子ども達ばかりでなく大人も、ペーゴマやけん玉を夢になつて楽しむ姿はほほえましい限りでした。

来年以降も古き良き日本の伝統的な遊びを中心とうしく鯉まつりを開催いたしますので、皆様ぜひ会場に足をお運びください。

# 風に泳いでこそその鯉のぼり

晴天の下、池の水も澄んで大きな鯉も生き生きと泳ぐ中、折り紙でできた立派な兜をかぶった田井会長がステージに立ち、第三十六回うしく鯉まつりが始まりました。沼田市長をはじめ、来賓の皆様方の祝辞を頂いたあと、ガールスカウトの子ども達から幼稚園児へのプレゼントや子ども会の皆さんによるクラッカーが一緒に鳴らされる。鯉まつりの開催が宣言されました。



綺麗なフラダンス

雲一つない空と水面の間では、



マイ箸づくり

今年、新たにヤギさんとのふれあいや、檜で作るマイ箸作成体験コーナーも開かれ、来場した子ども達は、普段体験できない出ができたことでしょうか。



バルーンアート

エア魚釣りコーナーは三分間の制限時間で楽しむゲーム。ボールにシッポをつけたレアな魚のお土産もあって、用意した魚が足りなくなるほど子ども達に大人気でした。

夢の広場で人とのつながりを実感!!  
お天気も良く家族の笑顔が輝いた一日。夢の広場のテントではパルーンのレクチャータイムが大好評でした。以前に星形風船を教えしてくれた助っ人もたくさん加わり子ども達と様々な風船を作っていただきました。これからも人とのつながりを大事にしたいとさらに感じた一日でした。



エアー魚釣り

## 希望の広場は竹ぼっくりが大人気

前日の雨の影響で午後には予定していた竹ぼっくりレースを午前中に開催したところ、百人分用意した竹ぼっくりが一時間半でなくなるほどの人気で大盛り上がりでした。地盤が乾いた午後は子ども達によるキャタピラレースが行われ、こちらも応援者ともども盛り上がりました。



竹ぼっくり



水中コイン入れ



キャタピラレース

### 奥ゆかしい昔の遊びにほっこり

創造の広場は、今どきのスマホやインターネットでは味わえない昔遊びを、大人と子どもと一緒に体験できるスペースです。昔懐かしい竹ぼっくりは作るのが間に合わないほどの大人気。プレゼントのお手玉も午前中に無くなるくらい沢山の子も達が来てくれました。

折り紙の鯉のぼりやカブト、スタンプと遊んだあやとりの毛糸、自作の折り紙などを子ども達喜んで持ち帰るのを見ていると私達もほっこりと嬉しくなりました。

他にもけん玉やベーゴマなど、来年も子ども達を楽しめるものを出来るだけ数多く準備したいと実感しました。



ベーゴマ回し



まと当てゲーム



はしご車に乗って



市長と一緒に



コマまわし

自由の広場は、市内の多くのボランティア団体や警察署、消防署が子ども達のために様々な体験コーナーを開いてくれるスペースです。近隣公園では手作りの工作、レトロゲームに読み聞かせなどが行

### 昔の遊びから消防車まで



けん玉遊び



ヤギとのふれあい

市役所の北側駐車場でも、箸づくりをはじめとした様々な製作コーナーや、自バイや消防車展示など、子ども達が興味を示すものばかり。

会場の北側には、今年も市内の

われ、木々の間ではヤギやポニーも子ども達を暖かく迎えてくれました。



逆光に映えるパネル

ポニーの近くで市長と一緒にパチリ。遙々青森県から来てくれたご家族だそうです。

園児達が作ったパネル19枚が展示され、我が子の作品を見に来た家族連れが続々と写真を撮っていました。午後の逆光に映える虹のパネルはまるで光の透過まで計算したかのようです。

### 会場あちこち散歩

徒然なるままに会場内を歩き回り、インタビュと撮影。ステージでは子ども達のダンスと青空と鯉のぼり。ダンスポーズも決まって、コラボ成功！



おくの義務教育学校児童たちのダンス

今回の鯉まつりで楽しかったものの上位は、竹ぼっくりとエア魚釣りにコマまわし。確かにどのコーナーも楽しそうな子ども達でいっぱいでした。もっともっと載せたい写真や記事がもっとの充実した鯉まつりでした。

# 青少年育成牛久市民会議の活動紹介

## 親子ふれあい教室

毎年十二月に行われる親子ふれあい教室。

中央生涯学習センターでは、そば作り、宝石せっけん作り、やきもの作り、奥野生涯学習センターでは、パン作り教室が開かれました。

応募者が多く抽選が行われた教室もありましたが、そばとパンは十組、せっけんは二十組、やきものは十六組の親子が参加しました。そば作り教室では、まず先生による実演をしっかりと見学した後に一時間ほどかけてそば作りを体験しました。



そば作り体験

やきもの作りの教室では、先生の指導の下、配られた粘土を親子で相談して理想の形にしていきま



やきもの作り体験

す。粘土の造形はなかなか難しいようでしたが、完成したものを見ると子ども達の発想やデザインには感心させられてばかり。窯で焼きあがるのは一か月過ぎとのこと。参加した親子は出来上がりを心待ちにしているようでした。

宝石せっけん作りの教室では先生から作り方の説明を聞いた後、早速材料のせっけんを混ぜて練り合わせ、思い思いの形にしていきます。透明なハート形のきれいなせっけんを作った子が、得意げに見せてくれました。



パン作り体験



宝石せっけん作り体験

は小麦粉をこねてパン生地を作り、こちら子ども達の思い思いの形にしていきます。参加者の親子は発酵時の膨らみ具合と焼き上がりなどの様になるのが楽しみな時間を過ごすことができました。味は最高だったかな！

## あいさつ・声かけ運動

例年十一月に牛久駅とひたち野うしく駅で青少年相談員の皆さんと共にを行う活動。

標語入りのボールペンなどを配りつつ、日々の挨拶と声掛けの大切さを訴えました。



あいさつ・声かけ運動

## きぬ川学院視察

昨年末、栃木県内の児童自立支援施設「国立きぬ川学院」を視察しました。ここは、困難な家庭環境等の理由で保護者のもとで生活することが難しい子どもたちに、安全な生活場所と支援を提供する施設です。施設職員のお話を伺い、子どもたちが健全に成長し、充実した生活を送ることができるようにと感じ入る一日となりました。

## ミニオンの映画上映

今年三月の親子ふれあい映画観賞会は「怪盗グルーのミニオン超変身」を上映。午前と午後で917人の方が見に来てくれました。

## 草花を届けています

今年はサルビアを鯉まつり会場のステージに飾ったほか、中央生涯学習センターや栄町の交番と牛久消防署にも届けました。



赤いサルビアの植栽

## 編集後記

今回の会報ふれあい73号は、四部会長の参画を頂き、広報部会のメンバーが中心となつて、Y.G (ワイワイガヤガヤ)と意見交換をしながら取りまとめを行いました。初めての進め方である合議制と、事務局の意見を参考に、シンプルに編集することができました。今回、開会式時点から鯉が絡まることなくスタートできたことは、事前の準備が良くできた実感した次第です。